

號

九

第

T630

保存期限

參政
次官
回付決裁
前
後
連帶
課名

軍事

醫事

決行(決裁)後
回覽課名

決裁指定

十年

件

名

陸續密要第一六四四號

起元廳(課名) 第二十三師團

局長

受
番
號
領

參與官

書記官

審案
管記者

大臣

奉任

次官

參

高級

副官

主務副官

審案
管記者

主務

局長

課長

主務課員

審案
管記者房官大臣
課務局主

番號

了結
領受出提
領受昭和
年
月
日年
月
日

房官大臣

課務局主

番號

了結
領受出提
領受昭和
年
月
日年
月
日

年<br

第五十一 第二十三節 團長ハ達案

陸満密

還送患者、轉屬ニ閣シ左ノ通定ム

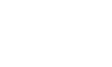
左

記

新所屬	舊所屬	醫院	官等	氏名	本籍地
步兵第十五聯隊	步兵第七十二聯隊	高崎	同音官	小林 良夫	群馬縣
		昭和三〇年九月三日	參謀副官	昭和三〇年十月三十一日	

陸満密第九六八號

昭和三〇年十月三十一日





0393

人普

一九四二

少司

軍令部

10.25

年月日

印

陸軍

15.10.25

第75號

軍備課

軍

井上人普第二二九號

還送患者タル准士官命課ニ關スル件上申

昭和十五年十月十九日 第一十三師團長 井上政

陸軍大臣 東條英機殿

別紙ノ通命課相成度上申ス

(納谷義・京東)

別 紙

陸

軍

歩兵第七十二聯隊附 國軍准尉 小林良夫

歩兵第百十五聯隊附ヲ命ス

0394

(納谷處・京東)

理

由

小林准尉へ昭和十五年一月十九日第二期黴毒ニ罹リ同月二十三日
 海拉爾第一陸軍病院ニ入院シ續イテ内地還送トナリ現在ノ病況別
 紙診斷書ノ通リニシテ外地勤務ニ堪ヘサルヲ以テ昭和十五年陸満
 密第三四四號第五項該當者トシテ命課換セラレ度

記

現所屬	原所屬	留守業務 擔任部隊	役種官等	氏	名	本籍地
歩七二	歩一五	歩四七補	現(歩)准尉	小林	良夫	群馬縣

(日本陸軍理賃第一司)



0396

診 斷 書

陸 軍

歩兵第七十二聯隊第五中隊

陸軍准尉 小林良夫

右昭和十五年一月十九日滿洲國海拉爾ニ於テ第二期黴毒ニ罹リ同年四月二十一日左肺門尖炎兼二期黴毒ニ轉症同年五月一日左黑色胸膜炎ヲ兼發現今體格中等榮養稍々衰ヘ體溫三七・五度顔貌蒼白活氣ニ乏シタ肺動脈第二音稍々亢進左前胸部呼吸音粗裂左肩胛下部抵抗影ノ擴大肺活量二六〇〇蛇膝蓋腱反射亢進シ咳嗽右肩凝食慾不振睡眠不良倦怠疲勞感輕度ノ運動ニ依ル心悸亢進呼吸促迫等ノ症ヲ貽シ呼吸器ノ用ヲ妨クルニ依リ外地勤務ニ堪ヘサル者ト診斷ス

昭和十五年九月三十日

高崎陸軍病院附 陸軍軍醫少尉 前原庫三

(納谷奥・京東)